



活性汚泥沈降促進剤

## セピア B - 100

PC57004(1)

活性汚泥法によるBOD除去装置は、負荷の変動やその他運転条件の変動などにより微生物相が変化し、いわゆるバルキング現象を引き起こすことがしばしばみられます。

この時曝気槽内、あるいは沈殿槽内の浮遊した汚泥を一時的に沈降させようとする緊急対策が求められることがあります。このような場合に強力な効果を発揮するのが、**活性汚泥沈降促進剤セピアB - 100**です。

### 【特長】

短時間で効果を発揮しますので緊急対策にも適しています。  
放流水へのSS移行を防止し、放流水質の安定がはかれます。  
活性汚泥微生物に対しての悪影響はありません。  
酸性域から弱アルカリ域までの幅広い水質で使用できます。  
液状品のため取扱いが簡単で作業性にすぐれています。

### 【使用方法】

(1) 溶解濃度

工水などで1～10%に溶解します。

(2) 注入量

曝気槽から沈殿槽へ流入する汚泥量に対して5～50mg/L程度注入します。

(3) 注入場所

曝気槽から沈殿槽への水系に間欠又は連続的に注入するか、沈殿槽に直接散布します。

### 【性状および物性】

品番	セピア B - 100
外観	淡黄色液状
イオン性	強カチオン
pH	4～5
原液粘度(25 )	4000～6000mPa・s
5%溶液粘度(25 )	16mPa・s
比重	1.15

注) 上記数値は代表値であり、品質規格値ではありません。

**オルガノ株式会社** 東京都江東区新砂 1-2-8 〒136-8631

薬品事業部 TEL : 03-5635-5214(ﾀﾞｲﾔﾙ)

札幌支店 TEL : 011-704-1132

仙台支店 TEL : 022-261-6801

名古屋支店 TEL : 052-583-1861

大阪支店 TEL : 06-6193-7606

広島支店 TEL : 082-228-9977

福岡支店 TEL : 092-526-7833



## 【使用実施例】

### 条件

- ・汚泥濃度 : 4000mg/L
- ・セピアB-100添加量 : 0、5、10mg/L
- ・沈殿槽入口への連続注入

### 結果

表 - 1. セピア添加時のSV値およびSVI値

セピアB-100の 添加量(mg/L)	フロック径 (mm)	SV <sub>10</sub> (%)	SV <sub>20</sub> (%)	SV <sub>30</sub> (%)	SV <sub>60</sub> (%)	SV <sub>60</sub> 時の 上澄水外観	SVI値
5	1	65	50	40	35	良好	100
10	1~2	50	40	35	35	良好	88
無薬注	<1	99	95	95	95	微量SS有り	238

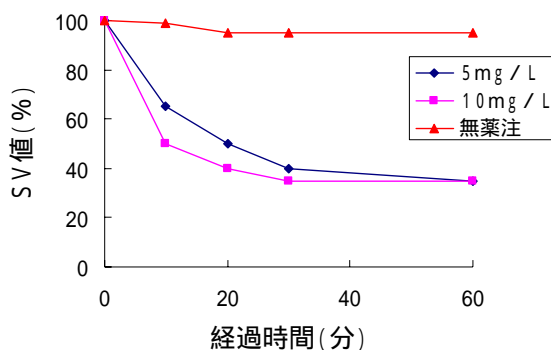


図 - 1. 経過時間とSV値の変化

このように活性汚泥の沈降速度は、セピアを添加することで大幅に改善されます。  
一般的にSVI値は100以下が良好といわれています。

## 【荷 姿】

20kg入り ロイヤル缶(内面コーティング)

## 【使用上の注意】

- ・取り扱いの際には保護眼鏡やゴム手袋等の保護具を必ず着用してください。
- ・貯蔵は温度の高い場所をお避けください。また1年以上の長期間の貯蔵はお避けください。
- ・開封後は湿度の少ない場所に保管し、できるだけ早くご使用ください。
- ・皮膚に触れた場合は汚染した衣服を脱ぎ、多量の流水で、石鹼を用いて触れた部分を洗い流して下さい。異常がある場合には医師の手当てを受けて下さい。
- ・眼に入った場合は、直ちに大量の水で15分以上洗眼し、眼科医の治療を受けて下さい。

**\* 取り扱いおよび安全情報の詳細は「製品安全データシート」をご参照ください。**

作成:2001.4.27. 改定:2003.7.23

**オルガノ株式会社** 東京都江東区新砂 1-2-8 〒136-8631

薬品事業部 TEL: 03-5635-5214(ダイヤル)

札幌支店 TEL: 011-704-1132

仙台支店 TEL: 022-261-6801

名古屋支店 TEL: 052-583-1861

大阪支店 TEL: 06-6193-7606

広島支店 TEL: 082-228-9977

福岡支店 TEL: 092-526-7833